

報告日 令和6年6月14日
報告回次 1日目

令和6年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	三田市			代表者名	田村 克也
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	地域福祉課	連絡先電話番号	079-559-5069
担当者役職	係長	担当者氏名	池田 宜功	連絡先E-mail	
住所	669-1595 兵庫県三田市三輪2丁目1番1号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的な課題への支援	事業名（予定）	民生委員・児童委員担い手確保対策事業					
概要	民生委員・児童委員の担い手確保を目的としたICTを活用した広報活動について助言をいただきたい。							
支援を求める分野	ICT活用広報							

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年6月7日	支援・助言（実地）	14時00分	17時00分	10
				活動時間（分）	170
2-2. 派遣場所	会場名	三田市役所		最寄駅	JR三田駅
	所在地	兵庫県三田市三輪2丁目1番1号		最寄駅からの交通手段	徒歩

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 あい子
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったです等詳細に)	PR動画を活用した広報活動やデジタル化の推進による委員活動の負担軽減について、専門的な知見から多様な考え方を伺うことができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	3人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	3			

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	【担い手確保対策事業】 OPR動画 ・民生委員のことを知らない人や関心のない人であっても興味を持って見ることができ、楽しみながら民生委員を理解してもらえるような動画を作成できるか ・また、動画制作は業者委託により実施するため、市の方針をくみ取れる業者と契約を締結できるか ○広報部会 ・デジタルの知識を有する民生委員が少ない中で、委員自身が自主的にICTを活用した広報活動に取り組めるような体制を構築できるか ○民生委員活動の負担軽減 ・紙媒体での各種申請・通知が多い中で、民生委員にとってハードルが低く継続的に使用できるデジタルツールを活用することで委員活動の負担軽減に繋げられるか
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	・ICTを活用した広報活動の展開(PRG動画等魅力あるコンテンツの効果的な発信手段の確立) ・広報担当となる民生委員が継続的かつ主体的にICTを活用した広報活動を展開できるような体制の構築 ・デジタル化の推進による委員活動の負担軽減

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルツールに不慣れな民生委員であっても活用しやすいデジタル化の導入方法についての助言 ・動画の演出や出演者の調整など、動画を活用した広報活動をより効果的なものとするために必要な考え方や視点についての助言 	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> ・作成したPR動画の効果的な活用方法だけでなく、動画を作成する過程も題材とした広報活動の展開について理解を深めることができた ・PR動画の作成にあたり、対象となる年齢層や作成する目的等の動画コンセプトを明確化し、それに基づいて動画内容を決める必要があるとの共通理解を図った ・民生委員の扱い手確保に向けたICT活用広報について意見を求める中で、広報活動だけでなく活動記録のデジタル化等により民生委員の負担軽減に向けた取り組みを推進する必要があるとの認識を得た 	
具体的な成果物	<p>最も当てはまるものをリストより選択下さい。</p> <p>⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 特になし</p>	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>実施していない</p>	
4-3. 今後の計画	<p>最も当てはまるもののリストより選択下さい</p> <p>①予算は確保済みであり、年度内に推進する 地域情報化アドバイザーからの助言を受け、PR動画のコンセプトや構成等を明確にし、民生委員の扱い手確保に効果的な動画を作成する。また、広報部会においては、ICTを活用した広報活動の体制を構築し、民生委員により主体的な活動を展開する。</p>	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	ICTを活用した広報活動の展開及び民生委員の負担軽減に向けたデジタル化の推進を行い、民生委員の扱い手を確保する。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可 掲載可

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

なお「その他」を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

